

ARIBから  
のご案内

情報通信月間参加行事「電波の日記念講演会」  
演題決定のお知らせ

標題につきましては、No.443号(5月11日版)にてご案内しましたが、演題が決定しましたので下記のとおりお知らせ致します。

記

- 1 日時 平成16年6月9日(水) 13:00から16:00まで
- 2 場所 全共連ビル本館「大会議室」(地下鉄永田町または赤坂見附下車)
- 3 実施機関 主催 社団法人電波産業会  
情報通信月間推進協議会  
後援 総務省
- 4 講演内容
  - (1) 「基調講演」 総務省 総合通信基盤局
  - (2) 「21世紀のネットワーク社会に向けて～日本テレコムの新しいビジョン～」  
日本テレコム株式会社 取締役代表執行役社長 倉重 英樹 氏
  - (3) 「発進!地上デジタル」  
社団法人地上デジタル放送推進協会 理事長 北川 信 氏  
(株)テレビ新潟放送網 代表取締役会長
  - (4) 「宇宙利用が拓く新しい空間情報社会」  
三菱電機株式会社 取締役会長 谷口 一郎 氏
- 5 参加者 電波の利用者、無線機器製造事業者及び一般 250名予定
- 6 参加費 無料(ただし、事前申し込みが必要)
- 7 問合せ先 社団法人電波産業会 企画国際部 青木、川勝  
E-mail [aoki@arib.or.jp](mailto:aoki@arib.or.jp) [kawakatsu@arib.or.jp](mailto:kawakatsu@arib.or.jp)  
TEL (03) 5510-8592

8 申込先 ARIBホームページの「セミナー講演会等の申込み受付け」  
( <http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html> ) から  
もしくは FAX : 03-3592-1103 まで

訂正とお詫び

443号(5月11日発行)の「電波の日記念講演会」開催のお知らせにおいて、下記の誤りがありましたので、訂正するとともにお詫び申し上げます。

(正)

(誤)

社団法人 地上デジタル放送推進協会 社団法人 地上デジタル放送推進協議会

ARIBの動き

GSC-9/GRSC-2会合が開催される  
－ 9th Global Standards Collaboration / 2nd Global Radio Standards  
Collaboration －

世界の電気通信(有線/無線)の標準機関の代表者及び専門家が、世界の電気通信の標準化を進める上で必要となる協力関係を一層緊密なものとするための会合が、去る5月9日から5月13日の5日間、韓国・ソウル市のロッテ・ホテルにおいて開催された。本会合は、参加標準化機関間の情報交換、協力促進並びに、ITUにおけるグローバルな電気通信標準化プロセスを促進することを目的としている。本会合にはオーストラリアのACIF(Australian Communications Industry Forum)、米国のATIS(Alliance for Telecommunications Industry Solutions)とTIA(Telecommunications Industry Association)、カナダのTSACC(Telecommunications Standards Advisory Council of Canada)、欧州のETSI(European Telecommunications Standards Institute)、韓国のTTA(Telecommunications Technology Association)、並びにITUやその他の標準化機関、及び日本のTTCとARIBを含め、約100名が参加した。

ARIBからは、若尾専務理事をはじめ6名が参加し、「IMT-2000とSystems beyond IMT-2000」、「RF放射からの人体防護」、「RLANとFWA」、並びに「次世代ITS」に関する活動状況の寄書などを提出した。



GSC-9会議風景（その1）



会議スローガン

各標準化機関からは、標準化を中心とした活動状況の紹介や、今後の具体的な協力活動を促進するための議論が活発に行われた。本会合の成果として、15件の決議を採択すると共に、今回会合のミッション、構成、重要議題、成果並びに次回会合のアナウンスなどを記載したコミュニケをリリースした。

なお、詳細については<http://www.tta.or.kr/gsc>を参照して下さい。



会議風景（その2）



会議風景（その3）

## 電気通信／放送行政の動き

### 「地上デジタル放送を活用した行政サービス提供に関する実証実験推進協議会」報告書の公表

総務省では、昨年度岐阜市において実施した「地上デジタル放送を活用した行政サービス提供に関する実証実験」について、「地上デジタル放送を活用した行政サービス提供に関する実証実験推進協議会（会長：羽鳥光俊中央大学教授）」を開催し、実証実験結果等の検討を行ってまいりましたが、このたび、本協議会において報告書が取りまとめられ、公表されました。

地域の情報化の推進においては、地域の課題（少子化・高齢化・地域活性化等）を解決するためにも、今後、あらゆる媒体の利活用を図ることが重要であり、特に、平成15年12月から関東・中京・近畿の3大広域圏の一部で始まった地上デジタル放送に対応したデジタルテレビの活用は、放送本来の豊かな映像情報等の提供とともに、誰もが慣れ親しんでいる家庭のIT基盤として、

地域の情報化において更なる利用、役割が期待されています。

本協議会においては、平成15年度に実施した実証実験の結果等を踏まえ、誰もがいつでも容易に利用できるデジタルテレビを活用した行政サービスの提供について、新たな地域の情報化に役立つツールとして評価し、また、今後地方公共団体が地上デジタルテレビの通信機能を活用した行政サービス提供を実現する上での課題について検討した結果を取りまとめ、解決方策案等について提示しています。

総務省では、本報告書を踏まえ、本年度に実施する実証実験等、地上デジタルテレビの通信機能を活用した行政サービス提供の実現に向けた課題について検討等を引き続き進めていく予定です。

なお、詳細については、[http://www.soumu.go.jp/s-news/2004/040519\\_1.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2004/040519_1.html)を参照して下さい。

## ARIBの動き

### 第96回業務委員会が開催される

第96回業務委員会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日時 平成16年5月19日（水）午後2時から3時40分まで
- 2 場所 当会第3会議室
- 3 議事概要
  - (1) 事務局から、6月22日に行われる予定の第30回理事会、第18回通常総会並びに第15回電波功績賞表彰式及び祝賀会について説明があった。
  - (2) 事務局から、5月9日から5月13日にソウル市で開催されたGSC-9 (9th Global Standards Collaboration) 会合の結果について説明があった。
  - (3) 事務局から、アナログ周波数変更対策業務に関して、一般受信者向けの受信対策の状況、送信設備に係る給付業務の状況、工事統括者の決定及び地域受信対策センターの新規設置について報告があった。
  - (4) その他  
事務局から、当会の最近の活動状況について説明があった。
  - (5) 次の業務委員会は、平成16年6月16日（水）午後2時から開催することになった。

## 編集後記

さて、六月に入り、本格的な雨のシーズンとなりました。梅雨を象徴する花となれば、やはり紫陽花でしょうか。土壌の酸度の影響で花の色が変わるため、七変化とも言われます。もうすでに見ごろを迎えたところも多く、鎌倉の各寺

院の“あじさい”スポットがにぎわい始める時季ですね。地元の情報では、北鎌倉の明月院より、やはり極楽寺の成就院がお勧めのようです。今月は、雨に洗われて一層鮮やかさが増す"華"紫陽花をじっくりと観賞してみたいかがでしょう。

ところで、ARIBでは先週は職員全員による軽井沢一泊旅行を楽しんできましたが、女性人達からはアウトレットの話題や、先日リニューアルオープンした新江ノ島水族館の話題で盛り上がっていました。もともと水族館には特に興味なかった小生ですが、「身近な相模湾の海に親しむ」というコンセプトになっているという評判を聞き、童心に戻って行ってみたいと思い始めています。お気に入り葉山のプリンの店に加え、鎌倉・湘南方面に行く楽しみがまた増えそうです。山で海の話とは何とも不思議な感じですよ。

編集子 (SUM)

[ページの先頭に戻る ▲](#)